

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社インフォマート			コード	2492		
提出日	2021/3/3		異動（予定）日	2021/3/25			
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会にて、社外取締役の選任（新任）議案及び独立役員である大川恵之輔が社外監査役を退任され、新たに社外監査役の選任（新任）議案が付議されるため						
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）							

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし	
1	加藤 一隆	社外取締役	○										○				有
2	岡橋 輝和	社外取締役	○											○			有
3	兼川 真紀	社外取締役	○											○	新任		有
4	垣花 直樹	社外監査役	○											○			有
5	瀧野 良夫	社外監査役	○											○	新任		有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	同氏が顧問を務める社団法人及び取締役を務める事業会社との間で取引がありますが、取引金額は少額（年間10百万円未満）であり、独立性への影響はございません。	外食産業における豊富な経営経験ならびに業界動向への見識があり、また、上記a～i及びk,lには該当しておらず、一般株主との利益相反が生じるおそれはないものと判断し、独立役員として指定いたしました。
2		事業会社における豊富な経営経験があり、また、上記a～iのいずれにも該当しておらず、一般株主との利益相反が生じるおそれはないものと判断し、独立役員として指定いたしました。
3		弁護士として培われた豊富な経験、見識等を有しております、また、上記a～iのいずれにも該当しておらず、一般株主との利益相反が生じるおそれはないものと判断し、独立役員として指定いたしました。
4		事業会社における豊富な経営経験があり、また、上記a～iのいずれにも該当しておらず、一般株主との利益相反が生じるおそれはないものと判断し、独立役員として指定いたしました。
5		事業会社におけるコンプライアンス及びリスクマネジメントについて営業と管理の両側面からの豊富な経験があり、また、上記a～iのいずれにも該当しておらず、一般株主との利益相反が生じるおそれはないものと判断し、独立役員として指定いたしました。

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。